

令和6年度第2回市町村等在宅医療・介護連携推進事業研修会 ～ステップアップ編～

1. 目的

昨年11/25に開催した「市町村等在宅医療・介護連携推進事業研修会」では、関係者間の「連携強化」を全体テーマに掲げ、市町村、医師会等関係団体、専門職、住民が目線を合わせ、共に取り組んでいくことの重要性について学ぶ機会とさせていただきました。

今回の研修では、在宅医療・介護連携支援センターにより焦点をあて、実際の取り組みに落とし込んで考えることで、さらなる在宅医療・介護連携の推進を目指すとともに、次年度以降に活用できる成果を得ることを目指しています。

※本研修は、厚生労働省の令和6年度老健事業(実施:富士通総研)の協力を得て実施します。

2. 対象者

- ・在宅医療・介護連携支援センターのスタッフ等
- ・市町村の在宅医療・介護連携推進事業の担当者
- ・保健福祉事務所の職員

3. 日時・会場

日時 令和7年2月7日(金) 12:30 開場 13:00～17:00

会場 群馬県生涯学習センター 4階第1研修室(A/B)

4. プログラム

12:30	開場	
13:00	開会・オリエンテーション	
13:10	講義	「市町村と在宅医療・介護連携支援センターの協働による在宅医療・介護連携の推進(仮)」 一般社団法人新潟市医師会 地域医療推進室 室長 斎川 克之 ※在宅医療・介護連携を進めていく上で重要となる市町村とセンターの連携、目線あわせのポイントを新潟市の取り組みから考えます。
13:40	アイスブレイク等	
14:00	ワーク	「日々の取り組みから地域課題を考える」 ㈱日本医療総合研究所 地域づくり推進部 部長 川越 雅弘 ※在宅医療・介護連携に係る地域課題を考えることは、市町村にとって事業の推進、評価や施策立案のために不可欠です。一方、地域課題は現場で日々起きており、現場を知る在宅医療・介護連携センターと市町村が共に考えることが重要です。このワークでは、日々のセンターの取り組みから如何に地域課題を導き出すかの実践的で役立つワークを行います。
16:20	共有・振り返り	
16:50	閉会・事務連絡	

5. その他

2月中旬以降に、在宅医療・介護連携支援センタースタッフの方を中心に「振り返り」を実施予定です。